

- 1 『リーディングホスピタル』として、高松市医療全体の最適化を目指します。
- 2 『安全で良質な医療』を、ファインチームワークで提供します。
- 3 『まごころのある医療人』を、全力で育成します。
- 4 『地域とのつながり』を大切にし、みんなの暮らしを支えます。



診療科紹介 救急科

24時間365日の安心を — 平時から災害時までの救急 —

救急疾患への取り組み

当院は2018年9月から高松市立みんなの病院として生まれ変わりました。それとともに新たに救急科を設けております。救急科では軽症から重症の救急患者様を受け入れられるよう、救急対応医師と看護師が24時間体制で診療・看護にあたっております。

まず、救急科で迅速に初期診療を行い、各専門医へ適切に引き継ぎ、シームレスな医療を提供しております。

二つの大きな特徴

ひとつは医師のマンパワーが増え、様々な救急疾患への対応が可能となったことです。

時間との勝負である重症の救急疾患や、重症でなくとも、夜間休日は軽症の外傷や内因性疾患の診療も行っております。夜間休日は日当直医師の専門性により対応できる疾患は限定される場合があります。ですが、院外で待機している専門医の応援を得て、可能な限り対応しております。

二つ目は、救急外来（ER）のフロアが拡張され、救急病棟を新設したことです。それにより緊急の受診・入院・手術を要する患者さんを数多く受け入れることが可能となりました。重症例に対して、より迅速な治療が可能となっております。



また、当院屋上にはヘリポートを設置しており、ヘリコプターによる救急搬送も可能となりました。

香川県防災ヘリコプター、香川県警ヘリコプターに実際に離発着をしていただき、患者受け入れの合同訓練を行いいつでもヘリポートが使用できる体制を整えています。

このように多くの疾患に、スピーディーに対応させていただくことで、利便性を高めております。

診療科紹介 救急科

地域の皆様のおかげで、当院へ来院される救急患者さん、救急車搬送台数は増加しております。一例をあげますと、2016年度の年間の救急車受け入れ台数は、1,394台でしたが、2018年度は2,583件と2年間で約2倍となりました。

救急で来院された患者さんは、状態が落ち着けば、近隣の医療機関へ速やかに紹介させていただいております。当院と連携医療機関の先生方にはご支援くださり、大変感謝しております。



また、当院は災害派遣医療チーム（DMAT）を有しており、新病院は災害拠点病院としての認可を受けております。災害時には市民の方々、地域の医療機関への支援ができる体制を準備しています。今後は災害訓練を行い、よりよい対応ができるよう体制を整えてまいります。

これからも市民の皆様、医療機関の皆様へ、安心をお届けできるよう努力してまいります。

（文責 大北 真哉）



PET/CT検査のご案内 ◇ ご利用ください ◇

高松市立みんなの病院では、最新の陽電子放出断層撮影装置（PET）とX線コンピューター断層撮影装置（CT）一体型の機器によるPET/CT検査の受付をしています。どうぞご利用ください。

診療情報提供書（PET/CT検査依頼用）等関係様式は当院ホームページからダウンロード できます。

<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>



お問い合わせは

TEL：087-813-7171（代表）放射線科（核医学）内線：1700

医局人事異動

❖ご挨拶❖

2019年4月から高松市立みんなの病院、副院長に就任しました、岸本 伸人です。

私は、1984年に徳島大学を卒業後、大阪府や石川県で勤務した後、1993年7月から当院の呼吸器内科に勤め、今年で26年目となります。この間に多くの先生方から御指導、御支援をいただき、様々な仕事を経験することが出来ました。

また、香川県内科医会呼吸器部会の会長も10年勤めました。

今後も高松市立みんなの病院の充実と発展、並びに、香川県の医療に微力ながら貢献できるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

副院長 岸本 伸人

❖ 院長補佐

若松 延昭

昇任

❖ 診療部長

山下 瑞穂

❖ 内科

岡本 恵暢

❖ 外科

中川 美砂子

(H30.8異動)

❖ 消化器内科

米澤 真衣

❖ 呼吸器外科

多々川 貴一

❖ 外科

大塚 敏広

❖ 整形外科

中島 大生

❖ 外科

篠原 永光

よろしく申し上げます

❖ 皮膚科

中島 美世

❖ 外科

中川 靖士

❖ 耳鼻咽喉科

石谷 圭佑

❖ 内科

住谷 龍平

❖ 呼吸器外科

吉田 千尋

❖ 消化器内科

梶原 孝典

転入

お世話になりました

❖ 整形外科

百田 佳織

❖ 外科

金村 普史

❖ 耳鼻咽喉科

太原 一彦

❖ 外科

中尾 寿宏

地域まると医療を実践する「塩江分院」

❖塩江分院の診療について❖

地域で暮らす皆様が安心して生活していただけるよう、「みんなの病院」と連携を強化し良質な医療の提供を図るため、みんなの病院の医師が下記の日程で診療を行っています。

また、みんなの病院の薬剤局や放射線科とも連携し、医療機能を十分に利用できる体制を整えております。



診療科	診療日	医師
外科	月2回 金曜日 午前	和田院長、福田副院長
皮膚科	第2・4木曜日 午前	大津医師
泌尿器科	第1・3木曜日 午前	大森医師

高松市民病院
塩江分院
基本方針

1. 市民とともに「地域まると医療」を実践します。
2. おもいやりの心で「正しく良質な医療ケア」を提供します。
3. ファインチームワークで「感動のある病院」を実現します。



(お問い合わせは ☎087-893-0031 塩江分院 事務局まで)



第7回

高松市立みんなの病院

地域医療連携カンファレンス

演題

新型インフルエンザ対策から考える地域医療体制

名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学講座呼吸器内科学分野

講師

教授 長谷川 好規 先生



とき

2019年 7月 25日(木)

19:00~20:00 (開場18:30)

ところ

JRホテルクレメント高松 飛天の間(3F)

高松市浜ノ町1-1 087-811-1111

申し込み受付中です
ぜひご参加ください

- ◇ 医師、医療・介護従事者等を対象としています
- ◇ カリキュラムコード[12地域医療]を取得となります
- ◇ 講演会終了後、意見交換会を準備いたしております(無料)

『医療・介護関連施設職員研修会』開催



第59回



日 時：平成31年2月28日(木) 14:00~15:00

テ — マ：「褥瘡の治療について」

担 当：形成外科医長 高津州雄

参加人数：48名

日 時：平成31年3月14日(木) 14:00~15:00

テ — マ：「症状緩和について」

担 当：緩和ケア認定看護師 長尾 あけみ

参加人数：21名



第60回



第61回



日 時：平成31年4月25日(木) 14:00~15:00

テ — マ：「ベット周囲の環境設定とポジショニング」

担 当：作業療法士 近藤 和美

参加人数：31名

ご参加ありがとうございました

研修会等の年間予定表・申込用紙は病院ホームページからもダウンロードいただけます
<http://www.takamatsu-municipal-hospital.jp>

FAX予約を お願いします




患者さんをご紹介いただく際に、**地域医療・患者支援センター**へ
事前にFAX予約をお願いいたします。

「**高松市立みんなの病院FAX診療申込書**」をご利用ください。

受付時間 平日(月~金)午前 8時30分~午後 6時00分

電 話 (087)813-7171(代表) / (087)813-6699(紹介予約専用)

F A X (087)813-6799(直通)

0120-834-224(フリーダイヤル )

※フリーダイヤルは県内固定電話のみ対応しております